

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業廃棄物指導課
 担当名：総務・PCB指導担当
 内線：3148

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B13	県保有PCB廃棄物処理推進事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	産業廃棄物監視指導費			
事業期間	平成28年度～令和4年度	根拠法令	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	特別		針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現		SDGsゴール 3, 11, 12	
						分野施策	1005	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		SDGsターゲット 3-9, 11-6, 12-4	
1 事業の概要 県保有PCB含有機器処理計画に基づき、県が保有するPCB含有機器を期限内に適正かつ確実に処理するために必要な事業を行う。 ア PCB廃棄物処理事業 △12,366千円 イ 処理推進・支援事業 △887千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア PCB廃棄物処理事業 15,897千円 → 3,531千円 知事部局の施設(23か所)で保管されている低濃度PCB廃棄物93台を処理する。 イ 処理推進・支援事業 1,099千円 → 212千円 処理が円滑に進むよう、関係課所及び処分先との調整等を行い、PCB廃棄物の適正処理に係る支援を行う。 (2) 事業計画 県保有PCB含有機器処理計画に基づき、県保有PCB含有機器を期限内に適正かつ確実に処理する。 ア 高濃度PCB廃棄物 (ア) コンデンサー 【処分】 平成28～令和3年度(6年間) (イ) 安定器等・汚染物 【分別作業】 平成28、29、令和2年度(3年間) 【処分】 平成29～令和4年度(6年間) イ 低濃度PCB廃棄物 【処分】 平成30～令和4年度(5年間) (3) 事業効果 県有施設(庁舎、県有施設)から有害廃棄物が適正かつ確実に処理され、施設利用者及び周辺環境の安全が確保される。 (4) 補正予算の概要 ア 契約差金による減額 △12,366千円 イ 経費削減による減額 △887千円							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1人=10,450千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
決定額	△13,253							△13,253	3,743		
現計額	16,996							16,996			

事業内訳書

事業名	県保有PCB廃棄物処理推進事業費		
単位事業名	PCB廃棄物処理事業	予算額	△ 12,366千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△12,366	—	契約差金が生じたことによる低濃度PCB廃棄物収集運搬費及び処分業務委託の減
合計	△12,366	—	

単位事業名	処理推進・支援事業	予算額	△ 887千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△11	—	執行留保による減
需用費	△18	—	執行留保による減
役務費	△858	—	停電・復電作業が不要になったことによる減 執行留保による減
合計	△887	—	